



もっと顧客にアピールするために

わが社のホームページ 向上作戦

予算が潤沢にあれば何も心配せずに理想のホームページを作ることができますが、実情はそうはいかないもの。今回は、できるだけムダを省いて、費用効率をアップさせるための工夫について考えてみます。

「安い費用でホームページ制作」

第 2 回

H O M E P A G E

デザインを工夫する

ページのデザインや見た目を工夫することで、コストを削減できます。

1 同じデザイン形式を利用する

たくさんのデザイン形式(フォーマット)を用意すると、その分デザイン費が必要になります。内容をよく考え、最低限必要なフォーマットを作りましょう。そのフォーマットの色を変えて他のページも作っていけば、制作費を削減できます。

2 複雑な表は使わない

ホームページでエクセルのような表を作るには、思いのほか手間がかかるものです。もちろんホームページ作成ソフトを使えば、すべて手作業で作るよりは簡単ですが、なるべく複雑な作り方をしないことが制作費削減につながります。

3 文字を基本に作成

ホームページには、多くのグラフィック(画像)が使われています。たとえば、メニュー項目や、見出し、その他目立たせたい文字は、画像加工をしています。商品サービスの概念図や説明図なども画像でできています。これらの画像は、多く使えば使うほど費用がかかります。またよく見かける手法として、タイトル項目にマウスをあてるとその項目の色が変わったりしますが、色が変わるということはその分の画像が必要となるので、当然費用に反映されます。あまり多くの画像を使わず、なるべく加工していない文字を使うようにすれば、画像加工の必要がないので制作費もぐっと安くなりますし、ホームページの読み込みも速くなります。

制作会社の負担を軽くする

ホームページの作成を制作会社に依頼する場合、その費用のほと

んどが、人件費を積み上げたものです。つまり制作会社の負担を少なくすれば、費用も抑えることができるのです。

1 デザイン提案のパターンを少なくする

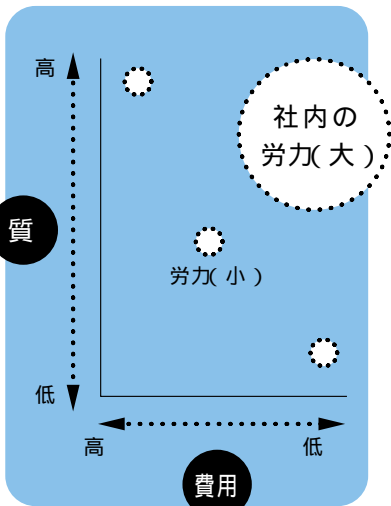
制作会社にもよりますが、デザイン提案の数量とやり直しが少なければ、その分費用削減につながります。デザインは参考イメージなどをあらかじめ決めておきましょう。

2 原稿・写真をきちんと用意する

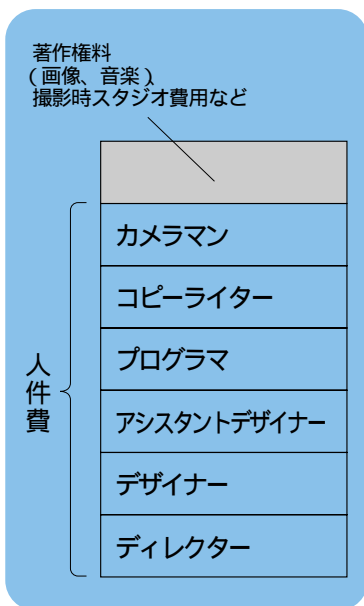
原稿や写真などは、自分でできる限り、デジタルデータで用意します。

制作会社で、原稿作成のためのインタビューを行い、原稿を書くことも可能ですし、紙の原稿を預かって、文字をデータ入力することも可能です。また掲載する写真も、スキャニング(写真を読みとってデータ化すること)から色補正までを制作会社に依頼することもできます。しかし、これらの作業

ホームページ作成費用・求める質と社内で必要な労力



ホームページ制作費の内訳



は当然費用に跳ね返ってきますので、それをできるだけ自分でやることで、費用削減ができます。

3 イラストや動画は必要最低限に

イラストや動画を使うことでわかりやすく伝えるという効果が期待できる場所以外では、ムダに使わないようにしましょう。イラストを用いる場合、イラストの書き起こしは、イラストレーターによって費用に大きな幅があるので、よく制作会社に相談して上手に取り入れてください。

完成後の更新作業で削減できること

完成してから、費用削減のために社内で更新作業をする企業が増えています。この場合、制作する時点で更新作業の必要があるページをあらかじめ想定し、そのページの修正方法についての講習を制作会社に頼んだり、雛型を作成することで、誰が更新作業をしてもでき上がりが変わらない作り方で制作します。また、管理・更新用の専用ソフトを導入すれば、誰もが簡単に文字や画像を入れ替えることができるので、この方法もお勧めです。

番外編

見栄えを良くすることで、実際にかかった金額より立派に見せる方法をご紹介します。

1 “一点豪華”的に動画を活用する

トップページのみ動画を取り入れ、印象的な仕上がりにすると効果的です。何気ない動きがあると、訪問者の印象がよく、伝えたいメッセージも強調されます。

アニメーションなどの動画を「ここぞ」というところで効果的に使うと、豪華なホームページに見えるため、実際にかかった費用よりも高価に見えるのでお得です。

2 雛形だけ制作会社に依頼しページ制作は自社で行う

デザイン制作と、ページの雛型制作を制作会社に依頼し、その雛型を使って、自社でページを作り変える。そうすることで一見、全ページをプロが作り直したかのように見えます。

今回はホームページを実際のビジネスに活用するための「ビジネスに効果的なホームページ」です。

費用を抑えつつ効果的なホームページをつくる

執筆者

AJB株式会社 取締役社長
箱島とも子氏



インターネット、インターネットサイトのプロデュースのかたわら、ウェブサイト導入や活用についての執筆、講演活動を行う。

AJB株式会社
URL : <http://www.ajb.co.jp/>
E-mail : hakoshima@ajb.co.jp